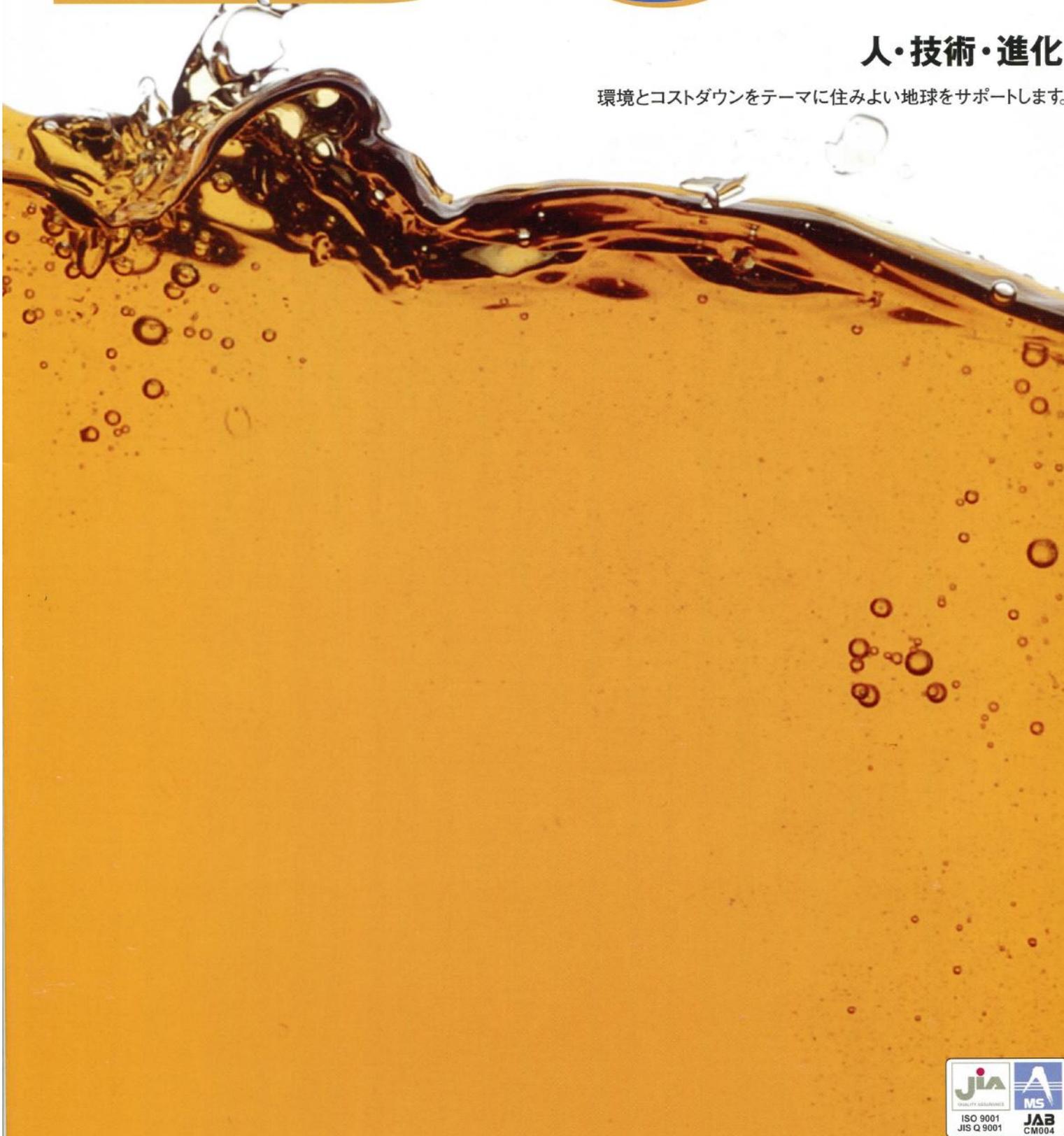


EDC

人・技術・進化

環境とコストダウンをテーマに住みよい地球をサポートします。



◀◀KLEENTEK

EDCシステムのメリット



製品不良率低減につながる。
高品質の維持。

生産性の安定。
計画生産の実施。

チョコ停の防止。
適正サイクルタイムの維持。

保全費用の削減。

機械寿命の延長。

油の交換不要。
クリーンな環境の維持。

摩擦ロス低減と省電力。

充実のラインナップで幅広いニーズにお応えします。

EDC-R3P



EDC-R6P



EDC-R10



EDC-R25



EDC-R50N



EDC-R100N



項目	仕様		
型式	消費電力 (W)	寸法 (L×W×Hmm)	重量 (kg)
EDC-R3P	200	255×360×530	19
EDC-R6P	200	325×390×530	27
EDC-R10	200	530×310×700	41
EDC-R25	300	535×350×935	65
EDC-R50N	500	570×530×1,065	80
EDC-R100N	1,000	920×550×1,075	110

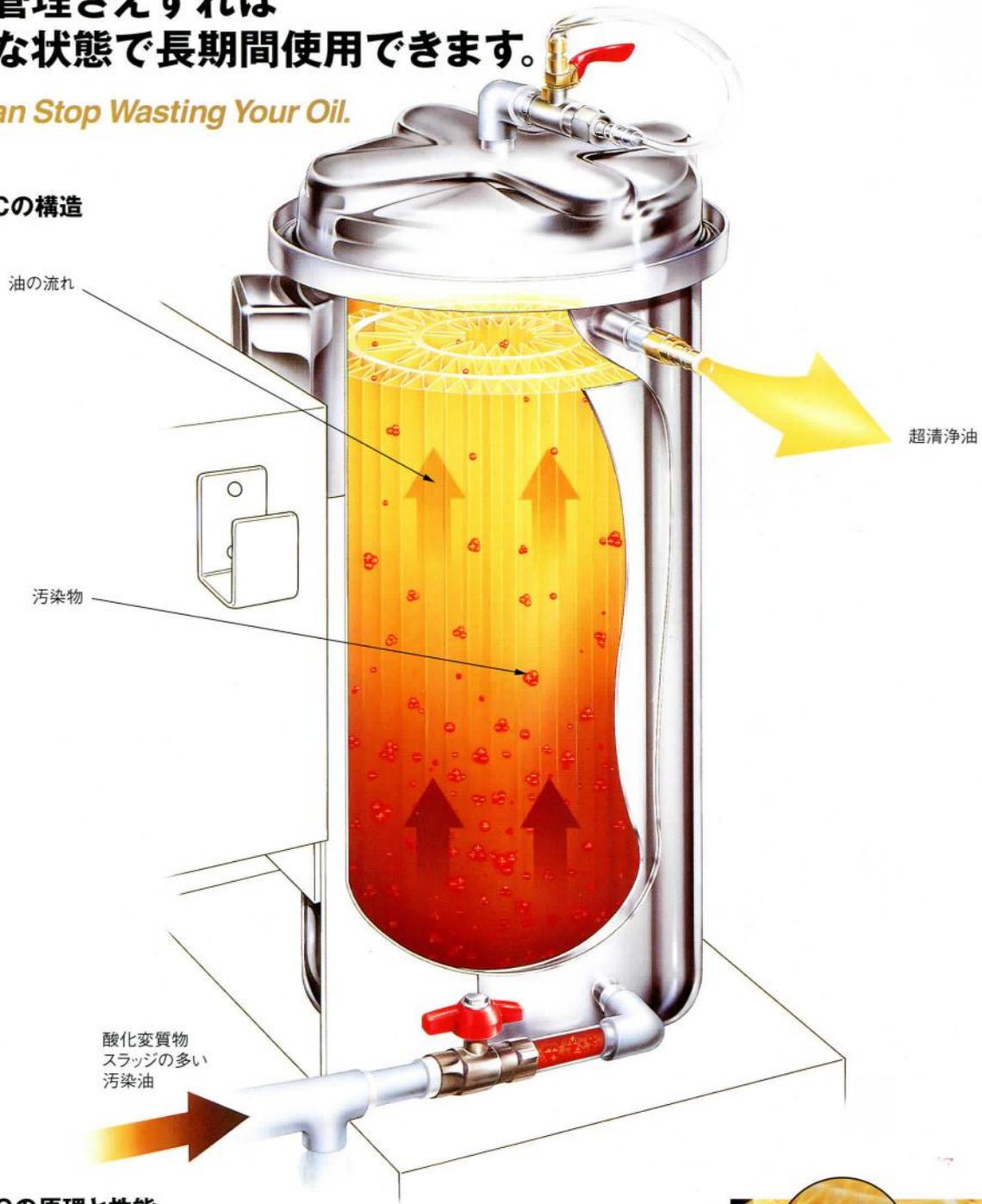
項目	仕様 (除水装置付)		
型式	消費電力 (W)	寸法 (L×W×Hmm)	重量 (kg)
EDH-R25	300	825×390×990	80
EDH-R50N	500	825×725×1,120	120
EDH-R100N	700	1,050×725×1,120	150

使用条件:エンジンオイルを除く鉱油類 油温:60℃以下 水分:200ppm以下 粘度:100mm²/s 40℃以下 標準電源:200V 3φ 50Hz/60Hz 380-440V 3φ, 100V 1φの場合は別価格になります。 其他:有機溶剤及び難燃性合成作動油用は特別仕様となります。
●油量、汚染状態等によって機種が異なります。まずご相談ください。

静電浄油機EDCは機器の腎臓。
油は管理さえすれば
清浄な状態で長期間使用できます。

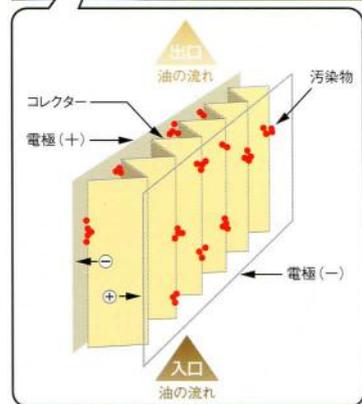
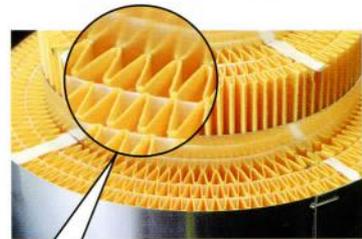
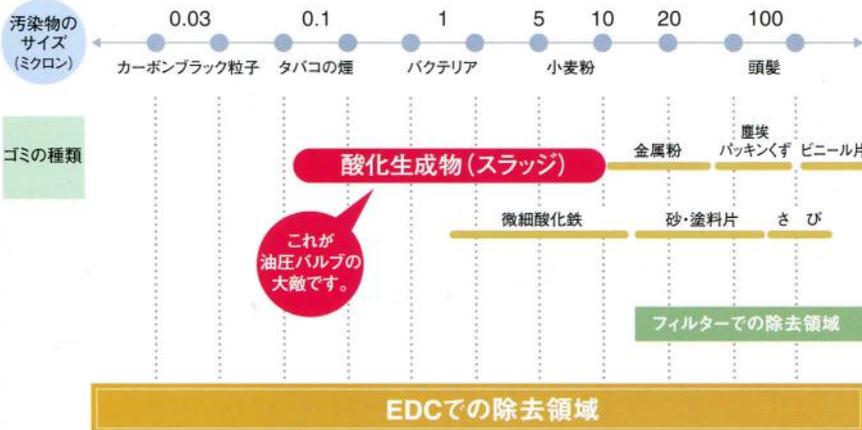
You Can Stop Wasting Your Oil.

■ EDCの構造



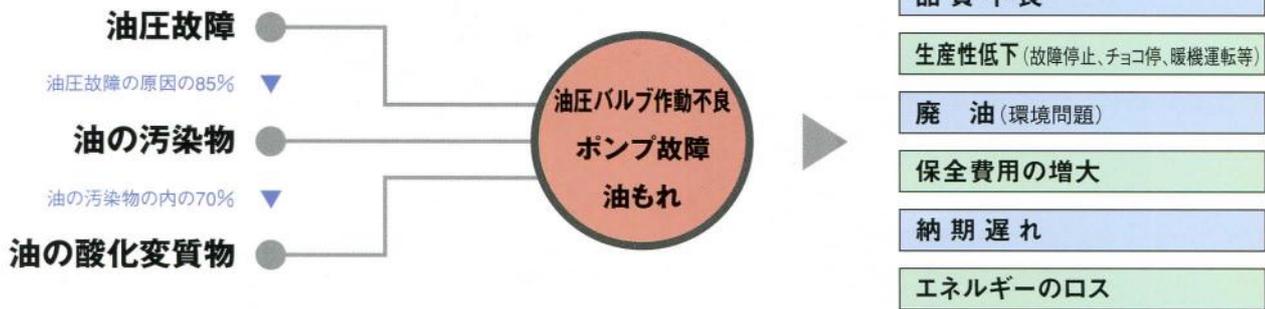
■ EDCの原理と性能

クリーンテックのEDCは、電気泳動と誘電泳動の現象を同時に起こし、微小なスラッジまでも確実に除去できるシステムです。

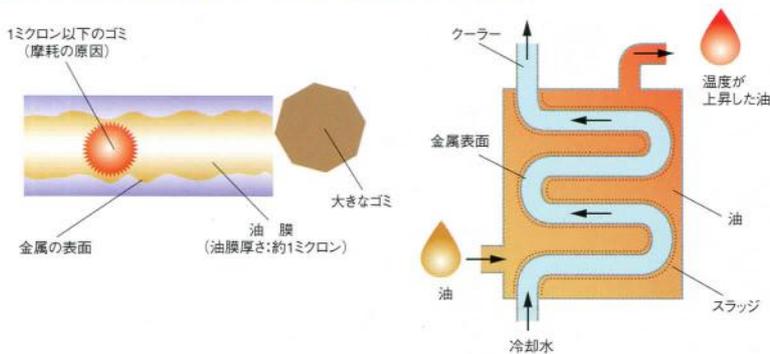


油圧機器が泣いていませんか

■油圧故障の原因と汚染物



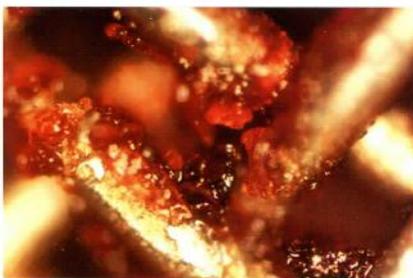
油の中のどんなゴミが害になるの？



酸化変質物スラッジによる問題点。

- ◎バルブの作動不良。
- ◎ポンプのキャビテーションが多い。
- ◎ポンプが故障する。
- ◎油の温度が高くなって困っている。
- ◎ストレーナの目詰まりによる交換。
- ◎暖機運転のロス

油の中のガン細胞→スラッジ!



油の酸化変質物スラッジは大変厄介なものです。



処理前



EDC処理後

この様に油中のガン細胞ともいわれる
スラッジによるトラブルは大変危険なものです。
今、設備装置に何の問題はなくても気付いたときには遅いのです。
あなたの装置に少しずつ忍び寄っているのです。

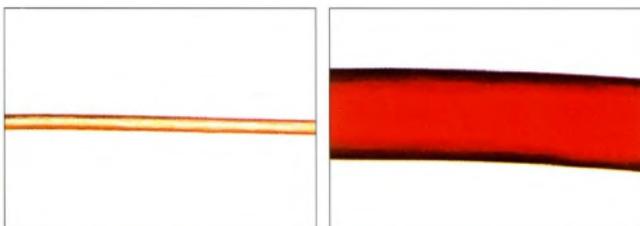
除水装置

油中に水分があると、水は金属表面に付着し金属を錆びさせます。
 錆が油中に放出しますので、それが触媒となって油の酸化変質を加速させるのです。
 水分があると油の酸化は数十倍、数百倍に加速！むしろ一般のゴミよりずっと恐ろしいものです。

DHシリーズ ● 油中の水分を効果的に除去。設備の稼働効率を高めます。

DH-Bエレメント

高含水繊維を使用し自重の数倍の水分を吸収する。



水分吸収前の繊維の拡大写真。

水分吸収後の繊維の拡大写真。
(赤色部分が水分)

DH-KS

一次エレメントで微小な水滴を凝集させ、二次エレメントで分離します。



水分分離前。

分離されて、沈殿する水滴。

すぐれた吸水、分離能力！

●吸水タイプ[DH-1B・2B・4B]

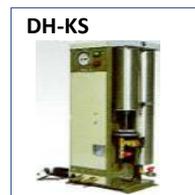
高吸水性繊維のエレメントを使用し、自重の数倍の水分を吸収します。この機種は混入した水分が2000ppm以下のときに適用し、500ppm以下まで水分を除去します。

●分離タイプ[DH(DHS)-2KS・4KS・DH-KS]

特殊な素材を使用した凝集エレメントがエマルジョンとなった水分を粗粒化し、分離エレメントで、水のカーテンを形成して、遊離水を沈殿・分離します。この機種は水分が2000ppm以上のときや、常時水分が混入するときに適用し、1000ppm以下まで水分を除去します。

●分離・吸水タイプ[DH(DHS)-3KSB・6KSB]

吸水タイプと分離タイプを組み合わせた機種で、凝集・分離エレメントで大部分の水分を除去するタイプです。



◎油・分離タイプ[OWS]

アルカリ洗浄液・水グリコール液に油脂が混入し、エマルジョン化した液を、特殊な素材で破壊して油分を処分します。

◎水グリコール・水溶性加工液浄油装置 KF8型～KF32型[KF]



■機種選定の目安

KFシリーズ 仕様			
型式	消費電力(W)	適用液量(L)	重量(kg)
KF-8	200	～2000	62
KF-16	400	～4000	87
KF-32	750	～8000	156

■機種選定の目安

項目	使用条件			仕様	
	消費電力(W)	対象油量 (ℓ)	適用水分量	L×W×H(mm)	重量 (Kg)
DH-1B(～6B)	100	2,000 (～12,000)	2,000ppm以下	535×375×940	50
DH-KS	75	400	10%以下	200×300×640	27
DH(DHS) - 2KS	200	1,000	10%以下	750×400×975	78

注意事項 1. 混入する水分が酸性の時は給水能力が低下します。2. 粘度が68mm²/sを超える油や、汚染物の多い油は処理が困難です。
 3. 界面活性剤入りの油は処理しにくい場合があります。4. 油中の水分混入量、種類によって機種が異なります。まずご相談ください。
 5. 酸・アルカリには注意が必要です。事前に対象をお知らせください。

製造元 **株式会社 クリーンテック**

[東京営業部] 〒140-0011 東京都品川区東大井2-7-7

TEL.03-3740-4950 FAX.03-3740-4966

[大阪営業部] 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-26

TEL.06-6304-7555 FAX.06-6304-4037

[名古屋営業部] 〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通4-13

TEL.052-859-1707 FAX.052-859-1727

【代理店】



日本スピードジョイ株式会社

近畿営業所：〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-12

TEL.06-6485-4007 FAX.06-6485-4008

中部営業所：〒448-0857 愛知県刈谷市大手町2-29

TEL.0566-62-8298 FAX.0566-62-8299

北関東営業所：〒374-0021 群馬県館林市瀬戸谷町2502-1

TEL.0276-75-4790 FAX.0276-54-4788

南関東営業所：〒222-0003 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-9

TEL.045-476-8005 FAX.045-476-8006